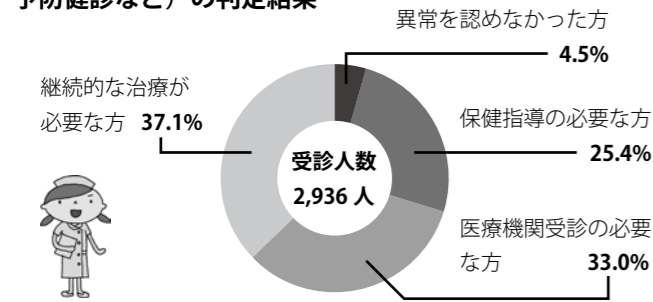


平成24年度「町ぐるみ健診」の案内と申込書を配付します

加西市は、疾病の早期発見と健康管理に役立てていただくため「町ぐるみ健診」を実施しています。平成24年度の案内及び申込書は、広報かさい3月号（3月1日発行）と共に配付します。平成23年度の実施結果は下記に示すとおりで、医療機関での受診や精密検査の必要な方が少なくありませんでした。健診は自覚症状のないうちに受け、常日頃から身体の状態を知ることが大切です。ぜひ受診して、自身の健康管理にお役立てください。



■平成23年度特定基本健診（メタボリックシンドローム予防健診など）の判定結果



■平成23年度がん検診等で精密検査を必要とした人数

検診項目	受診人数	要精密検査人数
胸部検診	2,605人	95人（3.6%）
胃がん検診	1,553人	187人（12.0%）
大腸がん検診	2,344人	100人（4.3%）
肝炎ウイルス検診	287人	1人（0.3%）
前立腺がん検診	783人	61人（7.8%）
骨粗しょう症検診	1,080人	194人（18.0%）

【問合せ】 国保健康課健康担当 ☎48723 FAX47521 kenko@city.kasai.lg.jp

個別がん検診を受けましょう

加西市が実施している医療機関での「個別がん検診」の今年度開催分は、2月末日までです。まだ受診されていない方は、市の指定医療機関で受けましょう。



■個別がん検診

検診名	検査内容・料金（75歳以上、検診無料クーポン券対象者は無料、住民税非課税世帯と生活保護世帯の方は事前申請で無料となります）	対象者
胃がん	胃部X線検査 3,000円	40歳以上の市民
肺がん	胸部X線検査 1,000円、胸部X線検査と喀痰 2,000円	
大腸がん	便潜血反応検査 700円	40歳以上の女性市民
乳がん	視触診とマンモグラフィ検査 3,700円	
子宮頸がん	子宮頸部細胞診検査 2,000円	
		20歳以上の女性市民

実施場所の市指定医療機関については、健診特集号・市ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

■検診無料クーポン券

対象の方に平成23年5月に配付した乳がん・子宮頸がん検診、平成23年10月に配付した大腸がん検診の無料クーポン券の有効期限は平成24年2月末日です。

早めに指定の医療機関で受診してください。無料クーポン券の利用方法など詳細については、下記までお問い合わせください。

■検診無料クーポン券対象者

大腸がん検診	昭和45年4月2日～46年4月1日生まれ 昭和40年4月2日～41年4月1日生まれ 昭和35年4月2日～36年4月1日生まれ
乳がん検診	昭和30年4月2日～31年4月1日生まれ 昭和25年4月2日～26年4月1日生まれ
子宮頸がん検診	平成2年4月2日～3年4月1日生まれ 昭和60年4月2日～61年4月1日生まれ 昭和55年4月2日～56年4月1日生まれ 昭和50年4月2日～51年4月1日生まれ 昭和45年4月2日～46年4月1日生まれ

【問合せ】 国保健康課健康担当 ☎48723 FAX47521 kenko@city.kasai.lg.jp

加西病院のコーナー

加西病院ホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>

病院機能評価

■病院機能評価とは

加西病院は2月22～24日の3日間、「病院機能評価」という病院の試験ともいべき審査を受けます。試験を実施するのは病院機能評価推進財団で、日本中から申し込みのある病院に評価調査者を派遣し、病院のハード面、組織面、医療面、サービス面等につき、患者さんの立場に立って352もの項目を審査します。

加西病院は、平成14年に初回の審査を受けて合格しました。しかし一度認定されても、5年毎に新しい審査に合格し続けなければ資格を失います。

■受審の趣旨

病院機能評価を受けるには費用もばかにならず、職員の職務外の労力と時間も必要です。しかも得られるものは、僅かな診療報酬上の加算を別にすれば認定証を掲示できるくらいで、経営的なインセンティブ（動機付け）は、ほとんどありません。そのためか、病院機能評価を受審する病院は、設立15年を経た今でも全病院の30%余りに留まっています。それでも加西病院が受審するのは、それなりの目的が有ります。

目的の一つは、自己チェックです。病院全体の自己チェックはもちろんですが、医療の複雑さに応じた多数の専門職の部門毎の自己チェックが行われます。自署の現状を評価項目に照らして比較分析することは、病院を進化させるプロセスとなります。二つ目は、より良い医療を目指す職員の文化風土を深める目的です。医療は、人が人の命を預かる行為です。病気は生命の複雑さを反映して複雑であり、人間の知と行動には常

に限界があります。それゆえ医療が常に100%の結果を出すということは原理的にありえません。このため、少しでも良い成果を患者さんに提供したいと思う職員のモチベーション（やる気）こそが最も重要です。患者さんの視点に立って病院を改善する病院機能評価は、加西病院職員の文化風土を一層成熟させるものです。

■市民と病院は運命共同体

加西病院は、市民のための病院です。しかし理解ある市民の行動なくしては、病院など脆いことが全国各地の医療崩壊で明らかです。9月に開催した第5回加西病院市民フォーラムで伊関友伸教授が「自分のことしか考えない住民の土地からは医療者が立ち去り、後には病院という名前の建物だけが残る」と表現しました。

加西病院は、市民の利用が無くては経営的に存続できません。一方、利用者の無理難題は病気になったときに頼れる医療者を去らせてしまいます。つまり市民なくしては病院は存続せず、病院なくしては市民の生活は存続できません。市民と病院は相互依存性であり、運命共同体だと言えます。病院機能評価で患者さんのための病院を作ろうとする職員の努力は、市民への贈り物と言えます。市民の方々にとっては病院を適正に利用することが病院への贈り物であり、加西市民はそのような良識を持っていると信じます。

（病院事業管理者・院長 山邊裕）



【写真】 病院機能評価認定書
前回（平成19年）の認定証です。患者さんのための病院に進化するよう、今年2月に再受審します。

市立加西病院臨時職員を募集（4月1日採用）

■募集職種等

募集職種	賃金単価	資格免許
臨床検査技師	時間給 1,260円～1,700円 (経験年数による)	必要
看護師		
看護補助員	時間給 940円	—
事務補助	日額 6,680円 (時間給 835円)	—
診療情報管理士	時間給 1,000円	必要

■年齢

60歳未満

■受付期間 2月15日（水）までに次の書類（希望職種を明記）を下記の申込先に持参または郵送してください。※診療情報管理士のみ受け付けは2月6日（月）までです。

■提出書類 市販の履歴書、該当資格免許証の写し
■面接日 2月下旬予定。詳細は個別にご連絡します。

【申込先】 〒675-2393加西市北条町横尾1丁目13番地 市立加西病院総務課 ☎42200

■市立加西病院の救急医療受け入れ一時停止について 電子カルテシステムの再起動に伴い、下記日程で救急医療の受け入れを停止します。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

停止日時 2月16日（木）21:00～24:00

問合せ 市立加西病院医事課 ☎42200